核兵器のない世界のために
体験を語り伝える被爆者と会おう

2014年 世界大会 内外から多彩な参加

政府・国連代表

核兵器のない世界のために活動する非同盟運動や非核国、国際司法裁判所に対して核保有9か国をNPT第6条（核兵器軍縮・廃絶義務）の不履行で提訴したマーシャルに加え、国連代表も招請中です。

日本の草の根から

地域ぐるみの「核兵器全面禁止のアピール」署名、原水爆禁止国民平和大行進、自治体と共同して全国に広がる原爆展など、草の根のとりくみをすすめている人々、東京電力福島第1原発事故の被害に立ち向かう人々、米軍基地建設問題の最前線でたたかう沖縄の代表や原子力空母撤去を求める人々、秘密保護法廃止、解釈改憲・集団的自衛権行使容認に反対の声をあげる活動をしている人々など、全国からたくさんの運動が持ち寄られます。

世界の反核平和運動

核被害地や、非核保有国、核兵器廃絶のために活動するアメリカ、アジア諸国、ヨーロッパなど、全世界の平和運動の代表が参加します。

関連行事

原水爆禁止2014年世界大会・科学者集会
- 8月1日(金)10:00～16:30
- 福島グリーンパレス(福島駅西口前)

青年の集いと文化の夕べ
- 8月4日(月)17:30～20:00(予定)
- 広島県立総合体育館・小アリーナ

いのちをえらびとる断食のいのり
- 8月5日(火)10:00～16:00
- 広島平和記念公園内原爆供養塔隣

核兵器なくそう女性のつどい2014in広島
- 8月5日(火)18:00～20:00(17:00開場)
- 広島県立総合体育館・小アリーナ

※その他、階層ごとの集会が開かれます。

核兵器・平和をめぐる最新情報満載！
2014世界大会学習パンフレット

核兵器廃絶をめぐる最新の世界の動き、非核三原則と憲法9条を活かす日本をどうつくるのか、被爆者の願いとたたかい、原発と核兵器の関係性について、署名・原爆展・平和行進の全国の経験など、世界大会にむけた活動の推進にとって、なくてはならない学習資材です。B5版36ページ　オールカラー　頒価310円

大会記念バッジ
（頒価310円）

（いずれも日本原水協発行）

核兵器のない平和で公正な世界を願う人なら、どなたでも参加できます。

参加の仕方、費用などについて詳しくは、各県実行委員会（原水協）または、下記までお問い合わせください。

原水爆禁止世界大会実行委員会 〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4　平和と労働センター6階
Tel.03-5842-6035 Fax.03-5842-6033 http://www.antiatom.org/

原水爆禁止2014年世界大会

［8.2～4 国際会議 広島］［8.4～6 世界大会 広島］［8.8～9 世界大会 長崎］

あなたが主役です

広島と長崎への原子爆弾の投下からまもなく69年目の夏を迎えます。いまも20万人もの被爆者が被害に苦しみ、17000発の核兵器が人類の生存を脅かしています。いま、世界中の国々が「核兵器のない世界」のために努力しています。原水爆禁止2014年世界大会は、被爆国の願いを世界に発信します。

5つの大陸にまたがる非同盟運動や非核地帯の国々の政府や国際機関の代表、世界の反核平和運動や、核被害者の代表と日本の草の根運動の代表がともに、核兵器全面禁止への道を考えます。また、「戦争するな」「9条守れ」「原発なくそう」の声と行動を総結集します。

国際会議、広島大会、長崎大会とたくさんのテーマ別分科会、文化行事や若い世代の人たちの被爆者訪問など、どのプログラムも、主人公はあなた自身です。

核兵器のない平和で公正な世界のために
被爆70年 2015年NPT再検討会議へ、いま行動を

国際会議 8月2日（土）～4日（月） 会場：広島市文化交流会館

被爆70年、2015年NPT再検討会議へむけ、核兵器のない平和で公正な世界を実現するためにいかに世論を動員していくか、その道筋や活動について日本と世界の反核平和運動の代表が話し合います。若い世代のみなさんの参加を期待します。

世界大会–広島 8月4日（月）～6日（水）

開会総会

8月4日（月） 14:00～16:30（開場13:00）
会場：広島県立総合体育館・グリーンアリーナ

核兵器全面禁止・廃絶の先頭に立つ国連、非同盟諸国運動や非核保有国の政府代表、広島市長（招請中）、世界の反核平和運動の代表から核兵器廃絶の世界的到達点が報告されます。全国からは、地域ぐるみの署名行動、平和行進、原爆写真展などの草の根のとりくみが豊かに語られ、核兵器全面禁止のうねりを実感できます。

8月5日分科会は、右一覧を参照

閉会総会

8月6日（水） 10:30～13:00（開場9:30）
会場：広島県立総合体育館・グリーンアリーナ

被爆地広島から、核兵器全面禁止のメッセージを世界に発信します。政府、海外代表の発言、被爆者、世界の核被害者によるスペシャルプログラム、全国の運動、2015年ニューヨーク行動に参加する青年代表の発言など、被爆70年、2015年NPT再検討会議へ向け新たなスタートを切ります。

被爆69年ヒロシマデー とうろう流し 19：30～20：30基町河川公園

世界大会–長崎 8月8日（金）～9日（土）

国際交流フォーラム 8月8日（金）13：00～16:00
●長崎大学中部（なかべ）講堂

ナガサキデー集会 8月9日（土）10：30～13：00（開場9:30）
●長崎市公会堂ホール

●広島市平和記念式典
（8月6日8:00～8:45） 広島市主催 広島平和公園

●長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典
（8月9日10:40～11:40） 長崎市主催 長崎平和公園

8月5日（火） 9:30～15:00 魅力いっぱいの分科会・動く分科会

（フォーラム、動く分科会は有料です。また一部の分科会では開始・終了時間が異なります）

フォーラム *「核兵器全面禁止のために—政府とNGOの対話」*
2015年NPT再検討会議で核兵器禁止・廃絶へ具体的なステップを踏み出すため、政府と草の根の運動が議論します。

1. **2015年に向けて—核兵器全面禁止の行動を**
「核兵器全面禁止」の大波をどのように起こしていくのか海外代表を交えて交流・討論します。
2. **非核平和のアジアを**
アジアで起きている軍事的緊張の解消、紛争の平和的解決へ向けて、何をすべきか議論し、経験を交流します。
3. **非核三原則の実行・核密約破棄・沖縄連帯・米軍基地撤去**
米軍基地のない非核平和の日本を実現し、被爆国にふさわしく「核兵器のない世界」へイニシアチブをとる日本をどうつくるのかを交流します。
4. **非核平和の自治体づくり**
核兵器廃絶と平和を願う自治体の経験を交流し、自治体からの草の根の運動を深めます。
5. **ゆるすな集団的自衛権、まもろう憲法**
神戸大学名誉教授の和田進さんを助言者に、憲法を守り、集団的自衛権容認、戦争態勢づくりの動きを止めるためのとりくみを交流します。
6. **被ばく体験の継承と実相普及**
被ばく体験をもつ国内外のみなさんが一堂に会し、体験の継承と実相普及について考えます。
7. **被爆者援護・連帯の活動**
被爆者運動に学びながら、今後の被爆者援護・連帯、2世・3世の活動、被爆者をサポートするネットワークづくりなどについて考えます。
8. **核兵器と原発**
原水爆禁止運動と原発ノーの運動の共同の理由を深めつつ、被災地支援と放射能被害をどう防ぎ根絶するかについて、元衆議院議員の吉井英勝さんを助言者にとりくみを交流します。
9. **核兵器廃絶とくらし**
神戸大学名誉教授の二宮厚美さんを助言者に、核兵器廃絶の課題と、くらしを守る課題のつながりを学び、とりくみを交流します。
10. **反核平和と文化**
秘密保護法、集団的自衛権の行使容認など「戦争できる国づくり」に対し、核兵器廃絶運動を発展させるために文化の力を活かす重要性について交流します。
11. **青年のひろば—被爆者訪問、学習・交流**
被爆者の方から直接、対話形式（少人数）で体験や思いを聞き、グループトークで交流し、核兵器をなくす展望を語り合います。
12. **映像のひろば**
被爆の実相を伝える劇映画『はだしのゲン』（1976年）、ドキュメンタリー『不毛の地』（2009年）、ドキュメンタリー『ブラジルに生きるヒバクシャ』（2011年）を観て交流します。
13. **＜動く分科会＞ 岩国基地調査行動**
在日米軍と自衛隊の基地で、アメリカの軍事戦略の拠点でもある岩国基地の実態を調査します。
14. **＜動く分科会＞ 呉基地調査行動**
米軍再編のもと日米軍事一体化の最先端で強化される海上自衛隊呉基地の実態を調査します。
15. **＜動く分科会＞ 碑めぐり・遺跡めぐり・被爆の実相学習会**
広島市内にある多くの原爆遺跡や原爆碑を歩いて見て回り、観光では知ることのできない被爆地広島の姿を学びます。
16. **＜動く分科会＞ 被爆電車に乗って**
69年前の「あの日」を被爆電車に乗って追体験します。親子で楽しい交流も。
17. **＜動く分科会＞ 似島 少年少女のつどい**
69年前、負傷した被爆者が1万人以上運ばれた似島を訪れ、当時の実態を学びます。

■ *＜高校生参加企画＞ 世界のヒバクシャと語ろう*